



KJVA だより ~明るく・温かく・明日に向かって~ No. 21

高知県小学生バレーボール連盟 広報委員会通信 令和6年6月1日

~第1回コンプライアンス講習会へのご参加ありがとうございました~

4月6日(土)高知県小学生バレーボール春季選手権大会にて、子ども・保護者・指導者参加の第1回コンプライアンス研修会を行いました。その時の内容と、その時にいただきました♡アンケート♡をご紹介しますと思います😊

最初に、なぜコンプライアンスについて学ぶ必要があるのか、子どもたちと一緒に考えました😊学校にも「きまり(ルール)」があります。それは、「安心・安全に楽しく学び仲間と協力して過ごすため」でもあります。バレーボールでも同じで、ルールやマナーがあることによって、互いに尊重し合い、気持ちよくバレーをすることができます🏐

なぜ、このようなコンプライアンスについての講習会をおこなう必要があるの？

そもそも…コンプライアンスって何？

みなさんの学校には「きまり(ルール)」があります

なぜあるの？

それは・・・みなさんが
あんしん あんぜん
安心・安全に楽しく学び
なかま きょうりよく
仲間と協力して過ごすため

コンプライアンスを守ることによって、子どもを守り、保護者を守り、指導者も守ります。プレイヤーズセンタード！プレイヤーである子どもたち(主役)を中心とし、まわりにいる指導者や保護者である「アントラージュ」自身のウェルビーイング(良好・幸福な状態)も意識しながら、プレイヤーを支えていくという考え方です♡

コンプライアンスとは・・・

直訳すると…「法令遵守」
企業や個人が
法令や社会的ルールを守ること

バレーボールの指導者にとっても大切なことです

いつでも、どこでも、コートに子どもたちの笑顔と歓声があふれているのが小学生バレーボールの真の姿

日本小学生バレーボール連盟 会長 工藤 寛

プレイヤーズセンタード
ど真ん中に子どもがいる！
主役は子どもたち！

「プレイヤーズセンタード」全体像(松尾2019)

「プレイヤーズセンタード」プレイヤーを中心としながら、それを取り巻くアントラージュ自身のウェルビーイング(良好・幸福な状態)も意識しながら、プレイヤーを支えていくという考え方

「アントラージュ」協議環境を整備し、アスリートがパフォーマンスを最大限発揮できるように連携協力する関係者
→指導者、保護者、ドクター等

全体が高まる・成長する

それぞれの思いを大切にしながら、子どもを中心に、そして、子ども・保護者・指導者のみんなが幸せになれるよう、子どもたちを支えることが大切

子ども: バレーボールをやっていて、楽しいことやうれしいことは何？

保護者: お子さんをバレー部に預けて、期待されていることは？

指導者: 小学生にバレーボールの指導をしている目的は？



高知県 日本連コンプライアンス委員会
高知県小学生バレーボール連盟 アンケート

子どもたち、保護者、指導者それぞれにアンケートを実施していただきました。アンケート結果を参考にさせていただきます。

1. アンケート結果を参考にさせていただきます。(3/20/2024)
2. アンケート結果を参考にさせていただきます。(3/20/2024)
3. アンケート結果を参考にさせていただきます。(3/20/2024)
4. アンケート結果を参考にさせていただきます。(3/20/2024)
5. アンケート結果を参考にさせていただきます。(3/20/2024)
6. アンケート結果を参考にさせていただきます。(3/20/2024)
7. アンケート結果を参考にさせていただきます。(3/20/2024)
8. アンケート結果を参考にさせていただきます。(3/20/2024)
9. アンケート結果を参考にさせていただきます。(3/20/2024)
10. アンケート結果を参考にさせていただきます。(3/20/2024)
11. アンケート結果を参考にさせていただきます。(3/20/2024)
12. アンケート結果を参考にさせていただきます。(3/20/2024)
13. アンケート結果を参考にさせていただきます。(3/20/2024)
14. アンケート結果を参考にさせていただきます。(3/20/2024)
15. アンケート結果を参考にさせていただきます。(3/20/2024)
16. アンケート結果を参考にさせていただきます。(3/20/2024)
17. アンケート結果を参考にさせていただきます。(3/20/2024)
18. アンケート結果を参考にさせていただきます。(3/20/2024)
19. アンケート結果を参考にさせていただきます。(3/20/2024)
20. アンケート結果を参考にさせていただきます。(3/20/2024)

~アンケート結果より 指導者の皆様へ~

子どもたちは、バレーボールを楽しみ、友だちと大好きなバレーボールを続けていきたいという思いがあります。同時に、魅力的な指導力(厳しさの中に優しさを兼ね備えた)を求めています。

❌ 厳しい=「怒る」ではありません。
勝つことに執着しすぎ、理不尽な要求や説得力に欠ける(根拠なき)指導は見直していく必要があります。

そして、子どもたちがどのような指導者を求めているのか、アンケート結果を見ていただきました。後半は、保護者・指導者に向け、全国や県内のコンプライアンス事案の一部を紹介いたしました。第2回コンプライアンス研修会では、共育ブック追記版を使って、指導の在り方について共に考えていきたいと思っています。



～研修後の振り返りより（一部）～

保護者 😊

指導者・選手・保護者がそれぞれに考え方があり、バランスをとることが大事。そのために、話し合うことが大切。こういう機会があり、変化していけるチャンスであると思いました。

保護者 😊

子どもを中心に置き、楽しいと思えるバレーをしてほしいと改めて思いました。そうできるように、支えていきたいと思えます。

指導者 😊

改めて、子どもたちとの向き合い方を考えさせられる内容でした。何より、子どもたちの人権を大切に、一緒に歩んでいける指導者になりたいです。

保護者 😊

日本のスポーツ界の転換期だなと感じました。このような会を指導者・保護者・子どもたちで共有したことがすごいと思いました。1人でもバレーが好きな子が増えるよう保護者も考え方を変えていく必要があると思いました。

保護者 😊

バレーが嫌になってやめていく子どもが一人でも減るよう、保護者の立場から見守っていききたいです。

指導者 😊

子どもたちが今日までできなかったことができた時の喜びを表現しながら、生き生きと目を輝かせている、そんな景色のチーム練習を目指したいです。

バレーボールが大好きだという子どもたちの声（夢）を、より大きく育てることが、指導者として最も重要な責務であり、指導に携わる一人一人が真摯に向き合うことで、子どもたちの声に応えることに繋がります。～共育ブックより～

子どもに指を向ける前に
指導者自身の指導の在り方に
目を向けましょう

保護者 😊

暴言・暴力は今の時代にそぐわず、子どもの成長を妨げる行為だと思います。子どもたちには、バレーが好きで楽しく続けてもらいたいです。

指導者 😊

一番はバレーを好きになってほしいです。仲間づくりをし、楽しさ、くやしき、感動…いろんな経験をして、家族との会話をつくり、指導者と一緒に学び、子どもたちと一緒に成長していきたいと思いました。

～高知県小連バレーボールポスターが決定しました！～

たくさんのご応募、ありがとうございました♡今年も20の作品から、この8つが選ばれました😊このポスターは、県大会などで掲示されます。仲間とともに一生懸命ボールをつなぐ子どもたちを励まし応援するポスターを、ぜひ間近でもご覧くださいね♪

